

内部格付手法における「特定の資産のみを返済源とする融資」に関するワーキング・ペーパーの概要

1. 「特定の資産のみを返済源とする融資」の定義

返済源がプロジェクトや担保からのキャッシュフローにのみ依存する点において、一般事業法人向け与信と異なる。当該与信の典型的形態は、以下の4種類。

プロジェクト・ファイナンス（Project Finance）

商業用不動産からのキャッシュ・フローのみを返済源とする貸出（Income-Producing Real Estate）

船舶等特定の資産のみを返済源とする貸出（Object Finance）

比較的流動性のある商品（原油等）の在庫や売掛債権等に対する貸出（Commodities Finance）

2. リスク・アセットの計算手法

	デフォルト 確率（PD）	デフォルト時 損失率（LGD）	デフォルト時エクスポ ージャー（EAD）
手法 簡便手法 （Basic Approach）	当局設定 （右表）	当局設定 （計数は検討中）	当局設定 （EAD=100%）
手法 基礎的手法 （Foundation Approach）	銀行推計	当局設定 （計数は検討中）	当局設定 （EAD=100%）
手法 先進的手法 （Advanced Approach）	銀行推計	銀行推計	銀行推計

（注1）内部格付手法においては、PD、LGD、EADを主要なパラメーターとしてリスク・アセットを計算する。

（注2）手法、 のみを設ける可能性、また、 においてLGDを銀行推計とすること等についても検討中。

3. 簡易手法（手法 ）のポイント

・ 一般に「特定の資産のみを返済源とする融資」に関するデフォルト・データが不足していることから、PDを当局が設定する簡易手法を用意。

（注）他のポートフォリオの計算手法においては、PDを銀行が推計することが前提。

・ リスク度合いに応じた4種類の与信クラスを設定（strong、fair、weak、default）

・ 銀行は、当局が示すガイドラインに従い与信を各クラスに振り分ける必要。

（簡易手法におけるPD）

クラス	PD	相当する 外部格付
優（strong）	0.5%	BBB - 以上
良（fair）	2.5%	BB -
可（weak）	12.5%	B 以下
デフォルト（default）	100%	D